

祖父母が他
界している
場合は、氏名
を記入して、
「不存在」に
☒してください。

＜保育所入所・転園等申込書兼保育の必要性の認定に係る申請書の記入例＞

家庭の状況（保育の必要性の事由等）

		父 の 状 況	
保育の必要性の事由 (右記の当てはまるものに☑を付けてください。)		☒ 外 ☐ 内 ☐ 自 ☐ 内 ☐ 出 ☐ 疾 ☐ 障 ☐ 介 ☐ 看 ☐ 求 ☐ 就 ☐ 不 ☐ そ 勤 定 営 職 産 病 害 護 護 職 中 学 存 他	
外勤・内勤・就学 内職・内定・自営	事業所名 (学校名)	㈱大田商事	
	採用・入学 (予定)年月日	西暦 2026 年 9 月 1 日	
	就労時間 (就学時間)	週 5 日 1 日 8 時間 0 分 (休憩 60 分含む)	
育 児 休 業 取 得 状 況 (自主的育休・予定含む) 外勤・自営の方は いずれかに☑をしてください		① ☐ 育児休業を取得しない(していない)	
		② ☐ 育児休業を取得(予定含む)していて復帰希望	
		③ ☐ 保育所等に入所できない場合は、育児休業の延長も許可できるため、「育児休業延長許可の申出書」を提出する。 →申出書で指定した入所月の世帯指数を下げて選考します。	
		④ ☐ (すべての申込児童が転園申請の場合のみ選択可) 育児休業から復帰せずに、区外・区内の認可・小規模・事業所内保育所在園児の転園を希望	
育児休業明け短日数・短時間勤務取得(予定含む)		☒ 有 ・ ☐ 無 (有の場合) ☒ 短日数: 週 4 日 ☒ 短時間: 1 日 7 時間 0 分 (休憩 60 分含む) ☐ 取得期間: 年 月 日 ~ 年 月 日	☒ 有 ・ ☐ 無 (有の場合) ☒ 短日数: 週 4 日 ☒ 短時間: 1 日 7 時間 0 分 (休憩 60 分含む) ☐ 取得期間: 年 月 日 ~ 年 月 日
前職の状況 (現職の採用年月日が申込みの日から3か月以内の場合のみ記入ください。)		前職の離職日 西暦 2026 年 8 月 31 日 前職の勤務日数 週 5 日就労 前職の勤務時間 1 日 8 時間 0 分(休憩 60分含む)	前職の離職日 西暦 年 月 日 前職の勤務日数 週 日就労 前職の勤務時間 1 日 時間 分(休憩 分含む)
転職・離職予定の有無		☒ 有 ・ ☐ 無 → (有の場合) ☒ 父 ・ ☐ 母 現職退職予定日 西暦 2027 年 3 月 31 日 新職採用予定日 西暦 2027 年 4 月 1 日 新職の勤務条件 週 5 日・1 日 8 時間 0 分 (休憩 60分含む)	
出産予定の有無 ※出産予定無で申請後に出産予定が判明した場合は申込内容の変更届を速やかに提出してください。		☒ 有 ・ ☐ 無 → (有の場合) 予定日 西暦 2027 年 4 月 1 日 (父) 育児休業取得予定 ☐ 有 ・ ☒ 無 → (有の場合) 該当するすべてを記入ください。 ☐ 産後パパ育休期間 (予定含む) 年 月 日 ~ 年 月 日 ☐ 育児休業取得期間 (予定含む): 年 月 日 ~ 年 月 日	(母) 出産後の予定 ☐ 産休復帰 (予定): 年 月 日 ☒ 育児休業期間 (予定含む): 2028 年 3 月 31 日
活 保 護 の 状 況		☐ 有 ・ ☒ 無 → (有の場合) 西暦 年 月 日から受給 () 生活福祉課	
疾 病 ・ 障 害	病名・障害名		
	手帳の有無	☐ 有 (身体・精神・愛の手帳 級・度) ・ ☐ 無	
	状 況	☐ 入院 (西暦 年 月 日) ☐ 自宅療養・通院通所 (週 回) 治療を要する期間 (月)	
介 護 ・ 看 護	介護又は看護を受ける人	続柄 ()	
	病名・障害名		
	介護保険・手帳の有無	介護認定 → ☐ 有 (要介護 要支援) ・ ☐ 無 手帳 → ☐ 有 (手帳 級・度) ・ ☐ 無	
状 況		☐ 在宅 → 全介護・常時観察介護・要介護 ☐ 通所 → 週 日、日中 時間を要する。 ☐ 通院 → 週 日、日中 時間を要する。	
不 存 在 (ひとり親の方は必ずご記入ください。)		☐ 死亡 ・ ☐ 離婚 ・ ☐ 未婚 ・ ☐ 失踪 ・ ☐ 拘禁 ・ ☐ 離婚前提の別居 ・ ☐ その他 () フリカゝナ 生年月日 保育の関わり 相手方氏名 () 西暦 (年 月 日) ☐ 有 ☐ 無 相手方住所地 ☐ 同一 ☐ 別 ()	
そ の 他		上記以外で保育を必要とする理由	

【育児休業取得状況の説明】
 詳細は「入園申込みのしおり」P.33をご覧ください。
 ◆現在、育児休業を取得しておらず、取得予定もない。
 → ①を選択。
 ◆入所(転園)を希望しており、入所(転園)できたら育児休業から復帰したい、または入所(転園)できなくても復帰予定である。
 → ②を選択。
 ◆申込有効期間内に保育所等に入所できない場合は、育児休業の延長も許可できるため、指数を下げて選考をしかまわない。
 → ③を選択し、別紙「育児休業延長許可の申出書」を提出してください。
 ◆区外・区内の認可・小規模・事業所内保育園在園児の転園を希望するが、現在下の子の育児休業中であり、復帰予定がない。
 → ④を選択。選択した保護者は復帰予定がないため、「求職活動」に準じた指数で選考を行います。

外勤・自営の方は、必ずいずれかに☑してください。

現職の就労開始が直近の場合、前職の就労状況の書類が必要になる場合があります。

転職・離職の予定がある場合は利用調整に影響するため、申込時に就労状況を詳しく聞き取る場合があります。

入園の時期が出産予定日に近い場合、指数や在園期間に影響する場合があります。詳しくは、しおりのP.37のQ14をご覧ください。

ひとり親の申込の場合は、相手方の状況を記入してください。

生活保護を受給している場合、必ず「生活保護の状況」を記入し、生活保護受給者証明書を提出してください。